

第12回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第12回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2015年2月20日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（予定）

要旨：数値予報では予報期間がのびるほど、予報の不確実性が高くなります。このため中・長期予報では決定論的予報からアンサンブル予報が主流になっています。アンサンブル予報により決定論的予報で知りえない予測値の誤差を事前に見積り、その信頼性について情報を取り出すことができます。

このため、今年度の研究会では、3日から10日の中期予報に焦点を当てて、情報を発信する立場から、アンサンブル予報手法、台風5日進路予報や週間天気予報のモデルの特性や予測の現状や今後の発展性について、予報を利用する立場から、中期予報の具体的な利活用の仕方や予測不確実性に関する情報（確率情報・信頼度情報等）の利活用について広

く議論します。

関係各分野からの講演を広く募集します。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2014年10月31日（金）

講演者氏名，所属，題目，要旨（400字以内）

連絡先（電話，住所，E-mail アドレス）を添えてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：

下山紀夫

E-mail：n-shimoyama@nifty.com

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：伊藤みゆき，黒良龍太，下山紀夫（代表），
登内道彦，中里真久，平松信昭，吉野勝美